

第10回全日本ジュニアスキー技術選手権大会要項

2026年3月1日版

【会期】 2026年3月20日（金） ～ 3月22日（日）

【会場】 長野県菅平高原スノーリゾート

【主催】 公益財団法人全日本スキー連盟

【主管】 公益財団法人長野県スキー連盟

第10回全日本ジュニアスキー技術選手権大会実行委員会

【後援】 長野県 上田市 一般社団法人菅平高原観光協会

菅平高原スキークラブ 上田スキークラブ

【目的】

ジュニアスキーヤーが一堂に会し、スキー技術を競い、交流を深めて将来のスキー界を背負って活躍するジュニアの育成を目指します。

【本部宿舎】

ホテルニューダボス

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-3790

TEL 0268-74-2066 FAX 0268-74-2711

【現地事務局及び問合せ先】

第10回全日本ジュニアスキー技術選手権大会実行委員会事務局

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 国際リゾートセンター内

一般社団法人 菅平高原観光協会 事務局長 小林 治

TEL 0268-74-2003 FAX 0268-74-2353

E-mail sugadairainfo@gmail.com

大会専用WEBサイト <https://10jrgisen.sugadaira.com>

【競技本部】

ホテルニューダボス 2F

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-3790

TEL 0268-74-2066 FAX 0268-74-2711

【開会式】 実施致しません。

【表彰式】 3月22日（日）15:00

菅平高原国際リゾートセンター2階ホール

【受付】 ①事前受付 3月20日（金）19:00～20:30

菅平高原国際リゾートセンター2階ホール

②当日受付 3月21日（土）6:45～7:30

ホテルニューダボス2F

※事前受付をされた場合、当日受付は不要です。

【大会日程】

- 3月19日(木) 大会使用コース(シーハイルゲレンデ)は準備のため、19日午後
はクローズとさせていただきます。
※雪面状況、準備状況により終日クローズとさせていただきます場合がありますのでご了承下さい。
- 3月20日(金)
9:00~14:00 コートオープン
※リフト運行時間、券売所は通常営業
※コートオープンの詳細については別途公式掲示致します。
※天候やコース状況によりコートオープンの時間等を変更する場合がありますのでご了承下さい。変更が生じた場合は、場内放送、大会専用WEBサイト、公式掲示板にて周知致します。
- 19:00~20:30 事前受付(菅平高原国際リゾートセンター2階ホール)
a. 受付会場にて大会期間中のリフト2日券の販売を致します。
リフト券販売に伴い、宿泊先からの割引券、ルームキーなどエビデンスがある方はご提示下さい。
b. コーチ・応援者へはリフト券販売時に一般のお客様との区別を図るため専用シールをお渡し致します。なお、リフト券販売に伴い、宿泊先からの割引券、ルームキーなどエビデンスがある方はご提示下さい。
c. OSの方には、リフトパス券と専用IDをお渡し致します。
- 3月21日(土)
6:45~7:30 当日受付(ホテルニューダボス2F)
※事前受付をされた場合、当日受付は不要です。
※事前受付時のa.~c.と同様
- 7:00 公式掲示
① 大会専用WEBサイト
② 競技本部(ホテルニューダボスゲレンデ側入り口付近)
③ シーハイルゲレンデ ステージ1リフト乗り場付近
④ ファミリーコース ステージ3リフト乗り場付近
- 7:00 太郎山エリア 全リフト運行開始(選手・コーチ・応援者乗車可)
※選手専用アップバーン→ファミリーコース(7:00~8:20)
※コーチ・応援者はリフト乗車時、専用シールをウェアに貼付すること。
※OSの方はリフト乗車時、専用IDを提示すること。
※大会使用コートは、選手インスペクション開始の時間まで入ることは出来ません。

8:30	選手インスペクション（コーチ・応援者可）
9:10	選手点呼（スタート地点集合）
9:30～	競技開始（2種目） ① フリー（整地・ナチュラル含む）Aコート ② 小回り不整地（不整地・ナチュラル含む）Bコート
18:00	第1日目 成績仮発表（大会専用WEBサイト）
3月22日（日）	
7:00	公式掲示（3月21日と同じ場所）
7:00	太郎山エリア 全リフト運行開始（選手・コーチ・応援者） ※選手専用アップバーン→ファミリーコース（7:00～8:20） ※コーチ・応援者はリフト乗車時、専用シールをウェアに貼付すること。 ※OSの方はリフト乗車時、専用IDを提示すること。 ※大会使用コートは、選手インスペクション開始の時間まで入ることは出来ません。
8:00	選手インスペクション（コーチ・応援者可）
8:40	選手点呼（スタート地点集合）
9:00～	競技開始（2種目） ① 大回り（整地・ナチュラル含む）Aコート ② 小回り（整地・ナチュラル含む）Bコート
14:00	成績仮発表（大会専用WEBサイト）予定
14:20	成績発表・公式記録（大会専用WEBサイト）予定
15:00	表彰式（予定） 菅平高原国際リゾートセンター2F

天候やコース状況により競技種目を変更する場合がありますのでご了承下さい。
変更が生じた場合は、場内放送、大会専用WEBサイト、公式掲示板にて周知致します。

【出場資格】

出場者は、次の各号に掲げる内容を満たしていなければなりません。

（日本選手の参加資格）

- ① 2026年度のSAJ会員登録を完了している者。
- ② 大会申込時までに、SAJスキーバジジテスト級別2級以上、またはSAJジュニア検定1級（旧SAJジュニアテスト1級）を有する者。もしくはこれと同等の技術を有する者。
- ③ 2026年4月1日現在で、満9歳以上満19歳未満の者。
- ④ 保護者の承認を得た者。
- ⑤ SAJスキー補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入している者。

(日本国籍を有する者以外の参加資格)

- ① S A J スキーバッジテスト級別 2 級以上、または S A J ジュニア検定 1 級 (旧 S A J ジュニアテスト 1 級) を有する者。もしくはこれと同等の技術を有する者。
- ② 2 0 2 6 年 4 月 1 日現在で、満 9 歳以上満 1 9 歳未満の者。
- ③ 保護者の承認を得た者。
- ④ 各保険会社のスキー傷害保険に加入している者。

【参加料】 9, 0 0 0 円

申込後のキャンセル、会期中において天候不良等により競技不可の場合の返金は致しません。

【申込方法】

エントリープラス (旧デジエントリー) にて申込みすることができます。

1 エントリープラスでの申込み方法

- (1) エントリープラスHPにて個人登録をお願いします (登録済みの方は次へ)。

<https://entryplus.jp/index.html>

- (2) エントリープラスHPにて (公財) 長野県スキー連盟または、イベント名検索で第 10 回全日本ジュニアスキー技術選手権大会を検索いただく。

または、大会専用WEBサイト <https://10jrgisen.sugadaira.com> よりお申し込みください。

については、随時、大会専用WEBサイトにてお知らせします。

- (3) 参加料のほかにエントリープラス利用料・決済手数料が掛かります。

2 申込期間 2 0 2 6 年 1 月 5 日 (月) ~ 2 0 2 6 年 2 月 2 0 日 (金)

申込期間内にコンビニ決済またはペイジー決済にて入金を完了してください。

3 申込定員 先着 4 0 0 名

4 申込手順で不明な点がございましたら下記へ連絡して下さい。

エントリープラス お問い合わせ先 <https://entryplus.jp/contact.html>

【リフト券の事前申込み】

第 10 回全日本ジュニアスキー技術選手権大会専用WEBサイトにてご案内致します。

大会専用WEBサイト <https://10jrgisen.sugadaira.com>

【宿泊申込みおよび宿泊確認】

参加選手の皆様は、宿泊場所把握のため、宿泊申込書*1 を提出して下さい。また、宿泊先が決まっていない場合も、宿泊申込書の提出をもって宿泊申込みとなります。所属チームにて同行する場合は、チームごとにまとめてお申込み下さい。個人申込みの場合も同行するコーチや保護者を含めてお申込み下さい。

*1) 宿泊申込書は、大会専用WEBサイト <https://10jrgisen.sugadaira.com> にて、ご案内致します。

宿泊先のご案内を希望される方は下記URLまたはQRコードより申込み下さい。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdDVFZPgwwPYcsJoXSronxgwNMQWWSW513rEPtSk4hMC-Pe0A/viewform>



宿泊先が決まっていない場合 問い合わせ

電話 0268-74-2003

宿泊関係担当：菅平高原リゾートセンター旅館組合

担当 事務局 鶴岡

【順位の決定及び表彰】

- 1 順位の設定は総合成績とし全種目の合計得点で決定します。悪天候等により全種目が実施できない場合は組織委員会にて判断致します。
- 2 同順位の扱いは、フリー → 小回り（不整地） → 大回り → 小回りの順で得点が高い者を順位上位とします。それでも決定しない場合は同順位とします。
- 3 表彰は各部毎に行います。
 - (1) ジュニア（小学生）の部：男女別1位～10位
 - (2) ジュニアユース（中学生）の部：男女別1位～10位
 - (3) ユース（高校生）の部：男女別1位～10位

※本大会には Korea Ski Instructors Association（大韓スキー指導者連盟）のジュニア選手が「オープン参加」として出場します。

- 滑走および採点について日本国内参加選手と同様の条件で滑走しジャッジによる採点・リザルトの掲出を行います。
- 表彰については、オープン参加となるため、公式順位の対象および表彰（メダル・賞状の授与）の対象外となります。
- 公式順位および表彰は、日本国内登録選手のみで決定いたします。但し、国際交流の観点から表彰台入賞対象者には特別表彰を行います。

【競技規則】

<用品用具の使用について>

- 1 着用するウェアは全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じ、市販品でルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の着用は認めません。
- 2 競技中は頭部を保護するため、すべての競技種目において必ずヘルメットを着用して下さい。ヘルメットの加工や突起物を取り付けることは禁止とします。また、競技中はイヤホンの装着を禁止とします。
- 3 スキーの使用台数に制限はありません。
- 4 S A J 公認大会につき、環境破壊や健康被害防止の観点からフッ素成分を含む全てのワックスの使用を禁止します。

<得点について>

- 1 得点は5審3採用とし、最高点と最低点をカットし、3審の配点の合計点を種目得点とします。
- 2 得点は公開表示します。
- 3 減点について
 - (1) 斜面の3分の1以上を転倒により滑走を行わなかった場合は、1審当たり一律65点とします。(採点不能として扱う)
 - (2) フィニッシュラインを身体のみが通過した場合、転倒前の演技の得点から、大転倒を参考に減点します。
 - (3) 選手の転倒により、用具の離脱が原因で進行に支障が出ると判断した場合、競技役員への補助を受けることができ、フィニッシュラインの手前であればその位置から再スタートができます。
 - (4) 大転倒、中転倒、規制違反の場合は、審判長により何点減点するかを審判員に指示します。
 - (5) フィニッシュラインとは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインを言い、旗門の内側と旗門の外側の間(フラッグの下)を通過した場合は、大転倒として減点します。

<インスペクションに関して>

- 1 インスペクション等でコート内に入る場合は、必ずビブを外側に着用して下さい。
- 2 各班・各種目ごとにインスペクションを兼ねてコース整備を行います。
※詳細は、プログラム等に掲載されるローテーション表をご確認下さい。
- 3 コーチ・応援者についてもインスペクション(コース整備)を認めます。

<スタートの要領について>

- 1 選手は、各種目ともスタート地点に20分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければなりません。
- 2 選手は前者の出発後直ちにスタート地点に立ち、出発のための準備を整えて下さい。正当な理由なく準備ができない場合には当該種目を棄権とします。
- 3 選手はスタート審判の出発合図により出発して下さい。
正当な理由なく直ちに出发しない場合は当該種目を棄権とします。
- 4 スタートはスキーの一部がスタートポール内側を結ぶライン上に接した状態でブーツがそのラインを超えない位置から行って下さい。

<演技の中断に関して>

- 1 演技を中断した場合は、その位置で体制を整えて再スタートして下さい。中断が長引く場合は、競技役員への指示に従って下さい。
- 2 やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を競技役員に告げ、速やかにコート外に移動して下さい。この場合は、当該種目の得点は0点となりますが、次の種目からの出場権は維持されます。

<フィニッシュの要領について>

- 1 フィニッシュは競技コートの下方に設けられた旗門と旗門の内側を結ぶラインの通過をもって演技終了とします。本大会においては、両スキーが外れても身体がフィニッシュラインを通過することで演技終了とみなします。
- 2 フィニッシュライン通過後はスピードコントロールし、完全停止をして下さい。

<抗議について>

- 1 抗議事項が発生した場合は、当該種目の審判長またはゴールエリア付近の競技役員に「抗議・問い合わせ用紙」を使用して申し出ることが出来ます。抗議の受付は、当該種目競技終了後5分以内とします。「抗議・問い合わせ用紙」は各コートの審判団テントに用意します。

<その他>

- 1 本大会には国際交流の一環として、Korea Ski Instructors Association（大韓スキー指導者連盟）のジュニア選手団が「オープン参加」として出場いたします。本大会が第10回という節目を迎えるにあたり、隣国である韓国の次世代を担うスキーヤーを招くことで、技術の研鑽のみならず、ジュニア世代の国際的な友好関係を深める機会といたします。
- 2 ビブの付番は、コンピュータードローにより決定します。
なお、ビブ決定後、エントリーリストを大会専用WEBサイトで公開します。
- 3 選手は各種目演技終了後、速やかに次の種目のコートへ移動し、スタート地点にて点呼を受け、競技開始に備えて下さい。
- 4 スキー用具等は自己管理の徹底をお願い致します。なお、競技中は一般のお客様の迷惑になりますので、指定された場所以外にはスキーや荷物を置かないようにして下さい。

<コーチ・保護者の皆さんへ>

- 1 スキー場内は禁煙となっておりますのでご協力をお願い致します。
- 2 本大会は将来のスキー界を担うジュニア選手の育成を目的としており、SAJとして教育の一環という位置付けをしておりますので、競技規則を遵守し競技に臨むよう選手への周知をお願い申し上げます。

【オフィシャル用品の使用について】

本大会で使用する用品については、SAJ公式用品ブランドを推奨します。

詳しくはSAJホームページ → ライブラリー → マーケティングに掲載の「SAJ公式用品加入ブランド」をご確認下さい。

【その他注意事項】

- 1 組織委員会において、日程・種目、運営全般に関わる事項の変更が生じた場合は、場内放送、大会専用WEBサイトおよび公式掲示にて告知致します。
- 2 受付時に2026年度のSAJ会員登録の確認をさせていただきます。2026年度のSAJ会員証、又は「シクミネット」マイページの資格情報画面をプリントアウトしたもの、又は「シクミネット」マイページの資格情報画面を提示して下さい。
- 3 SAJ会員登録等、申込み内容に虚偽の記載があることが判明した場合、出場の取消し、成績の抹消を行うことがありますのでくれぐれもご注意下さい。

- 4 コート及びその周辺の雪が少なく危険なとき、コートの整備が不良なとき、危険箇所の安全対策が不備なとき、観客に対する安全対策が不備なとき、競技者に危険をもたらす気象の変化が生じたときなどについてはジュリー会議で協議し、競技の中止・中断を決定します。
- 5 中止・中断の場合の競技成績は、同日に競技終了の場合のみを有効とし、競技途中の場合、中止・中断前の成績は無効とします。

【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】

本大会の普及を目的として、大会中の画像や映像を各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体などを含む）にて配信することができます。但し、大会期間中のライツホルダー以外のLIVE配信は一切不可とさせていただきます。また、ノンライツホルダーの、大会期間中～大会後の配信・掲載については以下の通りとします。

（報道機関及び、メーカーや選手主宰によるメディアについても同様）

1. 各日3分以内（総尺）の報道目的の配信・掲載のみ可能とする。
2. 競技終了後以降、3日以内の配信・掲載開始のみ可能とする。
3. 上記②の期間内に配信・掲載開始したものは期間後も削除は不要とする。
4. 大会終了後、半年後には制限なしでの配信・掲載を可能とする。
5. 収益目的（アフィリエイトなど含む）のサイトにおける配信・掲載は一切不可とする。
（例）YouTubeなどの広告機能の活用が可能なサイトでの配信・掲載は一切不可
6. 上記ルール違反が発覚した際は、大会実行委員会及び（公財）全日本スキー連盟より配信停止及び削除依頼を通知する。また、次年度以降の撮影・配信・掲載は一切認めないものとする。

その他、他の出場者のプライバシーを侵害したり、大会運営の妨げとなったり、競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また、他の出場選手の肖像使用や映り込みについては、自身で当該者の同意を得てください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会における出場選手の肖像権の取り扱いについて】

本大会に出場される選手の皆様は、大会中の画像や映像が報道媒体や一般観覧者などの第三者によって、各種媒体（映像媒体、紙媒体、WEB媒体など含む）にて配信される可能性があることをご承知下さい。

配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知致しますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について】

出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的とさせていただきます。

また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。

なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決して頂きます。

【取材について】

公益財団法人全日本スキー連盟教育本部主催の技術選手権大会（全日本スキー技術選手権大会・全日本マスターズスキー技術選手権大会・全日本ジュニアスキー技術選手権大会・全日本スノーボード技術選手権大会）では、スノースポーツの取材活動を円滑公平に行って頂くため、取材者の登録および審査を行います。詳しくは下記 QR コード、URL からご確認下さい。

◆取材規定



<https://drive.google.com/file/d/1z-vw6L8Nxl4shjhpJiCi4eF9JSjXF4xr/view?usp=sharing>

◆取材申込書



<https://docs.google.com/document/d/1A3dUsc98fqGw1QZIRqYZsuavEHNtE1wq/edit?usp=sharing&oid=108738706538789898642&rtpof=true&sd=true>

◆取材企画書



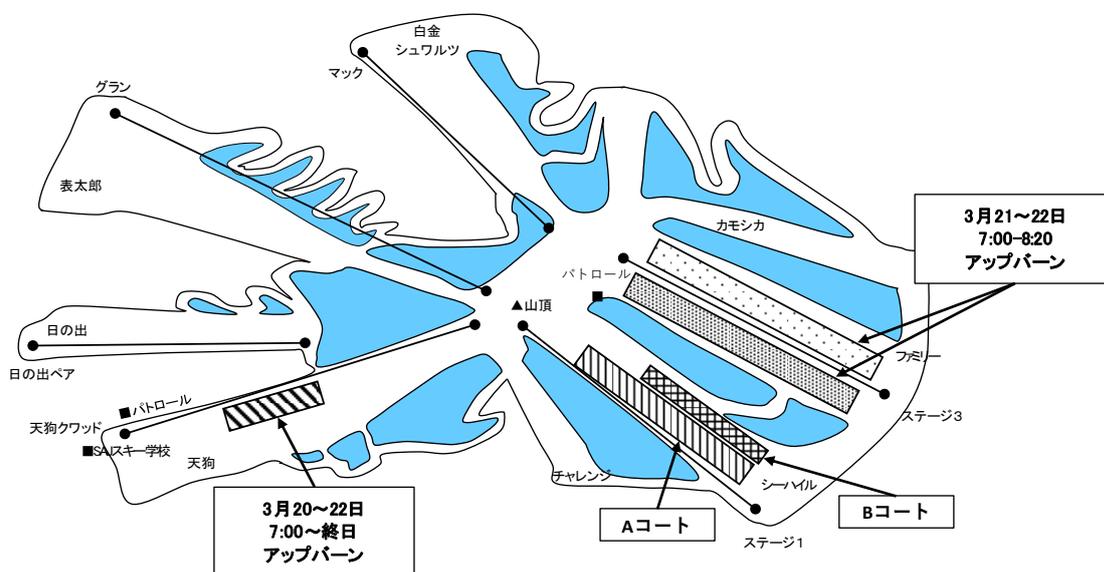
https://docs.google.com/document/d/1u3J-v5BgT0f_ZWCAGKbs2EXy9r72MKHq/edit?usp=sharing&oid=108738706538789898642&rtpof=true&sd=true

【その他】

新型コロナウイルスやインフルエンザ等については、各自で感染対策に留意し、参加してください。

第10回全日本ジュニアスキー技術選手権大会
Course Profile 2026 in SUGADAIRA

太郎山エリア平面図



大会期間中（3月21・22日は、午前7:00より「太郎山エリア」全リフトが運行開始となります。

	種目	使用コース・使用コート	斜面設定
3月21日	① フリー	シーハイル・Aコート	整地（ナチュラル含む）
	② 小回り不整地	シーハイル・Bコート	不整地（ナチュラル含む）
3月22日	③ 大回り	シーハイル・Aコート	整地（ナチュラル含む）
	④ 小回り	シーハイル・Bコート	整地（ナチュラル含む）

※天候やコースの状況により変更が生じる場合がありますのでご了承下さい。

事前受付・表彰式会場

